

IPad 事例カード 様式

アプリ名	カメラ ※その他の使用機器：AppleTV
教科・領域	職業
学習形態	集団（5～10人程度） ペア 個別
太田ステージ段階	Ⅲ～（映像内容により Stage I から使用可能である）
	
1 アプリの紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カメラ機能は、ボタン一つで静止画や動画が撮影できる。</li> <li>・今回は iPad で撮影した静止画や動画を AppleTV を通して無線で大型テレビに映した。</li> <li>・また、画面を2分割に設定し、比較できるようにした。</li> </ul>
2 使い方	<ol style="list-style-type: none"> <li>① iPad のカメラで撮影する。</li> <li>② モニター（大型テレビ）に AppleTV を接続する。</li> <li>③ カメラを起動し、記録した映像を映す。</li> </ol>
3 おすすめポイント ・どんな力がつくか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は教師が撮影したものを映し出したが、カメラ機能は児童生徒が撮影しても、操作が簡単で扱いやすい。また撮ったものをすぐに振り返ったり、テレビ等につながり友達と共有したりできる。</li> <li>・撮影したものを1画面に2分割して並べて提示すると、比較が容易で分かりやすい。</li> </ul>